

2日にわたり、全校でやり遂げた、意義ある学校行事になりました。 運動会 5月31日(土)・体育競技会 6月5日(木)

5月31日(土)、スローガン『疾風迅雷 ～全力の証明～』のもと、運動会を実施しました。しかし当日は「終日雨」予報で、予備日6月2日(火)も予報は「雨」。そうすると、せっかく準備・練習の成果を発揮する機会が無くなります。特に「色別ダンス」は、全校で作りに上げてきたもので、せめてこれだけは、別日でなく、多くの保護者の方々が参観可能なこの日に実施したい。そこで、一時的に雨が止む時間を狙い「色別ダンス」のみ実施することにしました。



2階アリーナで3年生のみ参加(1・2年生は教室で配信視聴)での開会式後、生徒はテントで待機。しかし、雨は強まるばかりで10:10を過ぎても止む気配なし。今日は中止もやむを得ないか・・・と、あきらめかけたとき、唐突に雨の降り方が収まりました。雨雲レーダーによると、この状態はここから20分間。そこで、急いで「色別ダンス」の演技をスタートしました。幸い、人工芝のため水たまりやぬかるみができず、降っていなければ競技・演技が可能なため、4チーム全てのダンス演技を披露することができました。

この後は雨が続く予報であったため、競技の継続は断念、日程調整を行い、6月5日(木)に“競技会”を行うことにしました。当日は晴天、しかも涼しい風が吹き、絶好の競技会日和でした。生徒たちはみな、競技そのものはもちろん、競技会の進行にも全力で取り組んでくれました。予行で練習したプログラム順ではないにも関わらず、各学年の入退場も滞ることなく、また各係の生徒は、それに合わせ考えて動き、できることをやることで、スムーズな進行を作り出してくれました。



そうした、これまで練習してきたことを競技で発揮する姿、準備・計画してきた係活動に協力して取り組む姿は、見ていて気持ちのよいものでした。競技終了後の整理体操では、代表生徒の号令のもと、みんなで大きなかけ声を掛け合う姿がありました。

そして、なんといっても嬉しかったのは生徒の笑顔です。競技をやり切る気持ちよさ、みんなで共に取り組む喜び、応援する楽しさにあふれていました。そこからは自然と笑顔がこぼれ、共に活動できることの喜びが伝わり、その表情からは充実感とすがすがしさが感じられました。2日にわたる行事となりましたが、みんなで作りあげ、“やりきった”と感ずることができた、意義ある学校行事になりました。

